

○ 記者ブリーフィング冒頭における知事コメント

- 本日、沖縄県危機管理対策本部会議を開催し、議題として沖縄県における新型コロナウイルス感染症対策の基本方針について議論し、決定しましたのでお伝えいたします。
- この基本方針は「今が今後の国内での健康被害を最小限に抑える上で極めて重要な時期である」との国の認識を踏まえ、県としても新型コロナウイルス対策を総合的に進めるため、県民・企業等に対する情報提供、感染状況の把握、感染拡大防止策、医療提供体制などの方向を定め、連携して取り組んでいくための当面の方針を示すものです。
- 基本方針の内容としては、感染拡大防止のための、イベント開催の考え方、学校における感染対策の方針及び保育所等における対応等について記載しております。
- また、今後患者が増加した場合の医療提供体制としては、医療圏ごとに引続き体制整備を図っていくことを記載し、検査機能についてはPCR検査を県衛生環境研究所のほか、琉球大学医学部付属病院や民間の検査機関にも協力を求めています。

- 県としましては、今後も全庁をあげて新型コロナウイルス感染症対策に取り組み、感染拡大のスピードを抑えるとともに重症者の発生を最小限に食い止め、また社会・経済への影響も最小限にとどめることに全力を尽くします。
- 県民の皆さまにおかれましては、これまでお願いしてきました新型コロナウイルスにうつらない、うつさないための、手洗いの励行、咳などの症状のある方のマスクの着用と咳エチケットの実施をお願いするとともに、基本方針の趣旨をご理解いただき、新型コロナウイルス感染症対策へのご協力を引き続きよろしくお願いいたします。